# ローカル認証および許可の設定


- 機能情報の確認，1 ページ
- ローカル認証および許可の設定方法，1 ページ
- ローカル認証および許可のモニタリング，4 ページ
- その他の関連資料，4 ページ


## 機能情報の確認

ご使用のソフトウェア リリースでは、このモジュールで説明されるすべての機能がサポートされているとは限りません。 最新の機能情報および警告については、使用するプラットフォームおよびソフトウェア リリースの Bug Search Tool およびリリース ノートを参照してください。 このモジュールに記載されている機能の詳細を検索し、各機能がサポートされているリリースのリストを確認する場合は、このモジュールの最後にある機能情報の表を参照してください。

プラットフォームのサポートおよびシスコ ソフトウェアイメージのサポートに関する情報を検索するには、Cisco Feature Navigator を使用します。 Cisco Feature Navigator には、http://www.cisco.com/go/cfn からアクセスします。 Cisco.com のアカウントは必要ありません。

## ローカル認証および許可の設定方法

### スイッチのローカル認証および許可の設定

ローカル モードで AAA を実装するようにスイッチを設定すると、サーバがなくても動作するように AAA を設定できます。 この場合、スイッチは認証および許可の処理を行います。 この設定ではアカウンティング機能は使用できません。

（注） AAA 方式を使用して HTTP アクセスに対しスイッチのセキュリティを確保するには、**ip http authentication aaa** グローバル コンフィギュレーション コマンドでスイッチを設定する必要があります。 AAA 認証を設定しても、AAA 方式を使用した HTTP アクセスに対しスイッチのセキュリティは確保しません。

ローカル モードで AAA を実装するようにスイッチを設定して、サーバがなくても動作するように AAA を設定するには、特権 EXEC モードで次の手順を実行します。

## 手順の概要

1. **configure terminal**
2. **aaa new-model**
3. **aaa authentication login default local**
4. **aaa authorization exec local**
5. **aaa authorization network local**
6. **username** *name* [**privilege** *level*] {**password** *encryption-type password*}
7. **end**

## 手順の詳細

| | コマンドまたはアクション | 目的 |
|---|---|---|
| ステップ 1 | **configure terminal**<br><br>例：<br><br>`Switch# configure terminal` | グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。 |
| ステップ 2 | **aaa new-model**<br><br>例：<br><br>`Switch(config)# aaa new-model` | AAA をイネーブルにします。 |
| ステップ 3 | **aaa authentication login default local**<br><br>例：<br><br>`Switch(config)# aaa authentication login default local` | ローカル ユーザ名データベースを使用するログイン認証を設定します。 **default** キーワードにより、ローカルユーザデータベース認証がすべてのポートに適用されます。 |
| ステップ 4 | **aaa authorization exec local**<br><br>例：<br><br>`Switch(config)# aaa authorization` | ユーザの AAA 許可を設定し、ローカル データベースを確認して、そのユーザに EXEC シェルの実行を許可します。 |

| | コマンドまたはアクション | 目的 |
|---|---|---|
| | **exec local** | |
| ステップ 5 | **aaa authorization network local**<br><br>例：<br><br>`Switch(config)# aaa authorization network local` | ネットワーク関連のすべてのサービス要求に対してユーザ AAA 許可を設定します。 |
| ステップ 6 | **username** *name* [**privilege** *level*] {**password** *encryption-type password*}<br><br>例：<br><br>`Switch(config)# username your_user_name privilege 1 password 7 secret567` | ローカル データベースを入力し、ユーザ名ベースの認証システムを設定します。<br><br>ユーザごとにコマンドを繰り返し入力します。<br><br>• *name* には、ユーザ ID を 1 ワードで指定します。 スペースと引用符は使用できません。<br><br>• （任意）*level* には、アクセス権を得たユーザに設定する権限レベルを指定します。 指定できる範囲は 0 ～ 15 です。レベル 15 では特権 EXEC モードでのアクセスが可能です。レベル 0 では、ユーザ EXEC モードでのアクセスとなります。<br><br>• *encryption-type* には、暗号化されていないパスワードが後ろに続く場合は 0 を、 暗号化されたパスワードが後ろに続く場合は 7 を指定します。<br><br>• *password* には、ユーザがスイッチにアクセスする場合に入力する必要のあるパスワードを指定します。 パスワードは 1 ～ 25 文字で、埋め込みスペースを使用でき、**username** コマンドの最後のオプションとして指定します。 |
| ステップ 7 | **end**<br><br>例：<br><br>`Switch(config)# end` | 特権 EXEC モードに戻ります。 |

### 関連トピック

スイッチで SSH を実行するためのセットアップ
SSH 設定時の注意事項

# ローカル認証および許可のモニタリング

ローカル認証および許可の設定を表示するには、**show running-config** 特権 EXEC コマンドを使用します。

# その他の関連資料

### エラー メッセージ デコーダ

| 説明 | Link |
|---|---|
| このリリースのシステム エラー メッセージを調査し解決するために、エラー メッセージ デコーダ ツールを使用します。 | https://www.cisco.com/cgi-bin/Support/Errordecoder/index.cgi |

### MIB

| MIB | MIB のリンク |
|---|---|
| 本リリースでサポートするすべての MIB | 選択したプラットフォーム、Cisco IOS リリース、およびフィーチャ セットに関する MIB を探してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用します。<br>http://www.cisco.com/go/mibs |

### シスコのテクニカル サポート

| 説明 | リンク |
| --- | --- |
| シスコのサポート Web サイトでは、シスコの製品やテクノロジーに関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、マニュアルやツールをはじめとする豊富なオンラインリソースを提供しています。<br>お使いの製品のセキュリティ情報や技術情報を入手するために、Cisco Notification Service（Field Notice からアクセス）、Cisco Technical Services Newsletter、Really Simple Syndication（RSS）フィードなどの各種サービスに加入できます。<br>シスコのサポート Web サイトのツールにアクセスする際は、Cisco.com のユーザ ID およびパスワードが必要です。 | http://www.cisco.com/support |